

鶏ひなふ化羽数(令和2年7月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和2年8月31日公表

1. 調査結果の概要

- (1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち7月分の回答のあった86ふ化場(レイヤー27、ブロイラー63)を集計したものです。
- (2)令和2年7月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は9,359千羽で、前年同月の9,338千羽に比べて0.2%増加した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると9,863千羽が見込まれる。
- (3)令和2年7月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は61,292千羽で、前年同月の60,344千羽に比べて1.6%増加した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると62,128千羽が見込まれる。
- (4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成30年7月から令和2年7月の月別羽数推移を図表で表示した。
- (5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和2年8月分以降の取扱いについて

この調査は、令和2年8月以降も毎月の実績をとりまとめて公表します。
引き続き、「鶏ひなふ化羽数調査票」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

鶏ひなふ化羽数(令和2年7月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用				種 鶏		
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	157	1,212	
出荷羽数(注1)	9,359	61,292	4,873	4,417	51,505	65	526	
〃 種鶏めす						60	462	
元年7月	9,338	60,344	4,678	4,596	50,676	93	439	
〃 種鶏めす						84	386	
(対前年同月比%)	100.2%	101.6	104.2	96.1	101.6	69.9	119.8	
〃 種鶏めす						71.4	119.7	
(参考)								
全国推定値(注2)	9,863	62,128	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約90ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	9,359	61,292
北海道	288	3,234
青森	588	3,613
岩手	536	10,636
宮城	94	870
秋田	16	14
山形	4	265
福島	506	290
茨城	765	462
栃木	188	51
群馬	647	582
埼玉	319	-
千葉	437	767
東京	6	-
神奈川	12	5
新潟	635	546
富山	53	-
石川	36	-
福井	-	6
山梨	10	141
長野	66	235
岐阜	112	402
静岡	100	467
愛知	311	452
三重	198	184
滋賀	5	23
京都	19	379
大阪	0	-
兵庫	84	1,015
奈良	5	1
和歌山	-	85
鳥取	1	1,591
島根	13	87
岡山	1,114	1,333
広島	313	220
山口	134	600
徳島	59	1,009
香川	347	1,168
愛媛	127	379
高知	0	77
福岡	57	599
佐賀	-	1,262
長崎	53	1,195
熊本	182	1,252
大分	59	679
宮崎	238	13,005
鹿児島	574	11,775
沖縄	48	336

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

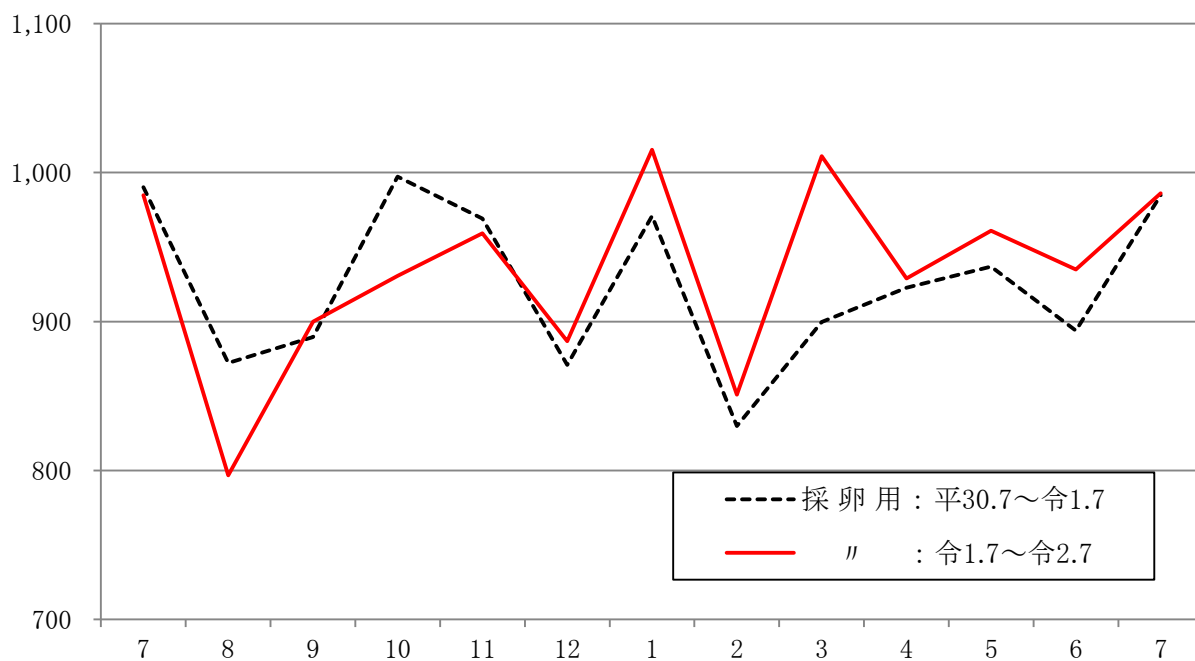


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

